

ズーラシアの仕事

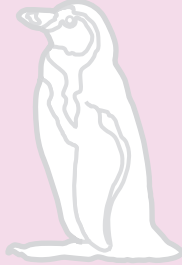
年 組 名前

1. 動物園には以下の4つの役割があります。
それぞれの意味について記入してみよう。

レクリエーション



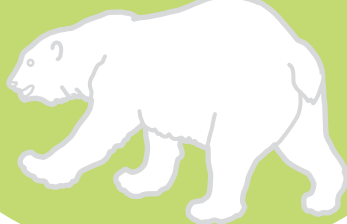
教育



調査研究



自然保護



2. ズーラシアでは多くの方が働いています。
どんな仕事をしている人がいるでしょう？

- ・ (例) 動物の飼育をする人
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

3. 飼育係はどんな仕事をしているのか
考えてみよう。

- ・ (例) 動物のエサを作る
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

4. ズーラシアにいる動物を1種類選んで
調べ、みんなの前で発表しよう！

教員用

動物園の仕事とはどのようなものか、社会的な役割と働いている人の職種などについて学んでもらうためのワークシートです。

また、職場体験の事前学習としてご利用下さい。

※職場体験をズーラシアで実施予定の学校は、職場体験時にこのワークシートの解説を動物園スタッフがいたします。教員用ワークシートは参考までにご覧下さい。

学習のポイント

- 動物園にはどんな役割があり、どのような人たちが働いているのか考えてみよう。
- お客様（来園者）の前で話をする時にはどのような事に注意すればよいか。自分で動物のことについて調べ、発表してみよう。

解説

1、動物園には4つの役割があります。それぞれの意味について記入して記入してみよう。

動物園には、レクリエーション・社会教育・調査研究・自然保護という社会的な4つの役割があります。

- 「レクリエーション」・・・お客様が「楽しむ」
余暇をリラックスして楽しく過ごしていただく
- 「教育」・・・お客様が動物や自然環境について「学ぶ」
動物や自然環境について、関心を持つきっかけを社会に提供する
- 「調査・研究」・・・動物について「調べる」
動物の生態や繁殖、動物園の諸活動に関する調査・研究を行う
- 「自然保護」・・・希少な動物を「守る」
希少な野生動物の保護と繁殖を行う

この4つの役割を踏まえ、それぞれのバランスをとりながらズーラシアでは様々な活動を行っています。

2、ズーラシアでは多くの方が働いています。どんな仕事をしている人がいるでしょう？

現在、ズーラシアでは約100人以上のスタッフが働いています。具体的には

飼育係・獣医・園内清掃・飼料担当・獣舎清掃スタッフ・受付・警備・教育普及・広報・営業（広告／集客など）・売店スタッフ・レストランスタッフ・施設係・営繕・植物担当・看護師・園長・庶務・財務など

動物園では飼育係以外にも多くの人たちが働いています。それぞれが自分の役割を果たすことで、動物園は成り立っています。

3飼育係はどんな仕事をしているのか考えてみよう。

飼育係は朝出勤してきて、夕方には帰ります。基本的に数種類の動物を担当し飼育をしています。

今回はインドゾウとマレーバク担当の飼育係の一日を紹介します。

- 8:30 動物園に出勤
- 8:45 マレーバクの寝室で、エサの食べ残しがないかなど健康チェック。
展示場にエサや水を用意し、マレーバクを展示場に出す。
- 9:15 朝のミーティング。
- 9:30 動物園が開園。インドゾウを展示場に出す。
- 9:45 インドゾウの魅力ある行動をお見せる「エレファントライブ」のリハーサル。その後、給餌。
- 10:15 インドゾウの寝室を掃除。
- 11:15 インドゾウ 昼のトレーニング。
- 12:00 昼休み・昼のミーティング。
- 13:00 「飼育係のとおきタイム」マレーバクのガイド。
- 14:15 マレーバク 夕方のエサの準備。
- 15:15 インドゾウ 午後のトレーニング。体重測定
- 16:30 動物園が閉園。インドゾウ・マレーバクを寝室に入れる。インドゾウは足の手入れを行う。
- 17:00 インドゾウ 夕方の給餌。
- 17:15 夕方のミーティング。
- 17:30 飼育日誌記入。お風呂に入った後、帰宅。
※担当動物などによってスケジュールは大きく前後しますが、一通りこのような流れで仕事を行っています。

4、ズーラシアの動物1種類選んで調べ、みんなの前で発表しよう。

図鑑やHPなど、様々な情報ツールからズーラシアの動物について調べてみてください。

調べたことについて、2～3分程度で発表しましょう。

ズーラシアでは教育普及が行う「ガイドツアー」や飼育係が行う「とおきタイム」で、動物のことをお客様に分かりやすく説明をします。みなさんも発表をする際は、「何を伝えたいのか」「説明は分かりやすいか」「声は聞きやすいか」などお互いに評価してみてください。

※職場体験を実施する学校はズーラシアで発表を行ってまいります。

よりよい教育を実現させるツールのひとつとして、ズーラシートを通し、様々な動物園学習のてがかりを提供していきたいと考えています。動物園をより有効に活用していただくために、単に動物のことを学ぶだけでなく、動物観察を通し、子供たちが様々な角度からものを考えることが出来るように工夫をしていきます。このズーラシートの活用事例、改善点など、どんなことでもお聞かせ下さい。私たちは先生方とともに教育を考え、そして子供たちと一緒に環境のことを考えていきたいと思っております。

- ご意見の宛先、お問い合わせ先
〒241-0001 横浜市旭区上白根町1175-1
よこはま動物園 動物課 教育普及担当
TEL 045-959-1000（代）